

にするとメールがダイレクトに配信になるので便利になるということで、設置することにしました。以来、時間があればインターネットで関連企業のホームページを見て参考になることが多いのに感心しています。

社員の業務連絡は掲示板をやめて、メールのみで通知することにした結果、かなり徹底した。又、社員それぞれが発信するメールを見ると、段取り良く説明した文章、話にくいことをさりげなく注意する等、今まで気づかなかった才能を見出すこともできました。

社内メールは社員と同じ目線で、少々くだけた文章で発信すると、コミュニケーションがより深まります。

社内から営業マンへの携帯電話は通話連絡禁止にしました。

出先の営業マンが運転中や、大事な商談中に携帯の呼び出しで仕事の邪魔をされ、営業マンペースで仕事が出来ない、メールで連絡すれば効率的で正確に伝えられます。

当初携帯メールも煩わしくて利用されなかったが、メール発信の回数が増すにつれ利便性が理解され活発に利用されつつあります。

全員が気軽に楽しんでメールを交換できるようにと働きかけています。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

9月26日例会： 新入会員卓話 大橋会員・青木会員

10月3日例会： ライラ研修報告会

10月10日例会： 「職業奉仕月間」職場訪問 (株)ビジネスセンター

10月17日例会： 地区大会報告会

10月24日例会： 3RC合同例会18：30点鐘 於VIP

10月31日例会： 米山月間

11月7日例会： ローターリー財団月間

11月14日例会： 卓話 堀川パスト会長（11代）

11月21日例会： 夜例会19：00点鐘 於三条ロイヤルホテル

11月28日例会： 卓話 米山パスト会長（12代）

願いいたします。

佐藤弘志君 吉田ガバナー長谷川アシストガバナー公式訪問御苦勞様です。御指導よろしくお願ひ致します。

本間建雄美君 吉田昭平ガバナー公式訪問を祝して指導の程、宜しくお願ひ致します。

小林満君 吉田昭平ガバナーを歓迎致します、御指導宜しくお願ひ致します。

今井克義君 吉田昭平ガバナー長谷川アシストガバナー心より歓迎申し上げます、思い起こせば去年のガバナー公式訪問日は母親の葬儀の翌日でした。ずっと昔のような気がします。

梨本清一君 吉田ガバナーのご来訪を歓迎して。

柄沢憲司君 吉田昭平ガバナーよるにご指導お願ひ致します。

阿部誠一郎君 吉田ガバナー御苦勞様です。よろしく御願ひ致します。

佐藤啓策君 吉田ガバナーを歓迎します。

五十嵐茂君 吉田昭平ガバナー長谷川アシスタントガバナー公式訪問大変有難うございました。

木宮隆君 吉田ガバナー長谷川アシスタントガバナーご指導宜しくお願ひ申し上げます。

久保博君 吉田昭一ガバナー歓迎致します。御指導の程よろしくお願ひ致します。

長谷川恵慈君 吉田ガバナーの公式訪問を記念して佐藤年度の社会奉仕事業「ちぎれ雲〜いつか老人介護」の上映会がガバナー賞を授賞しました。

山中正君 吉田ガバナー本日のご指導宜しくお願ひ致します。

大野新吉君 吉田昭平ガバナー長谷川アシスタントガバナー本日ご指導宜しくお願ひします。

落合益夫君 吉田ガバナーご指導よろしくお願ひします。

石川勝行君 ガバナー本日はよろしくご指導の程お願ひ申し上げます。

中條耕二君 吉田ガバナーを心からご歓迎します。

早川瀧雄君 吉田ガバナー公式訪問を記念して。

米山忠俊君 吉田ガバナーようこそ公式訪問ありがとうございました。心から歓迎申し上げます。

小林繁男君

石川友意君

安田貞夫君

長谷川博一君 吉田昭平ガバナーの公式訪問、ごくろうさまです。心より歓迎いたします。

堀川正幸君 吉田昭平ガバナーご苦勞さまです、今日はよろしくご指導下さい、ありがとうございます。／＼

佐藤義英君 吉田ガバナーごくろう様です。御指導よろしくお願ひいたします。

山上茂夫君 久方振りに吉田節の吉田ガバナーの御指導を楽しくお受けしたいと思います。

吉田昭平ガバナー公式訪問：

皆様、今日は、吉田でございます。久し振りでスッキリした当クラブの例会に出席させて戴きまして大変有難うございます。私がこれからお話し申し上げます。事の最初に、どうしても亡くなられた宮川さんの事について、お話しさせて戴きたいと思います。

最後に宮川さんにお会いしたのは、7月1日であります。宮川さんがガバナー会の私の席に来られて色々お話しされた様でしたが、最後に「吉田さん何分宜しく頼む」と言われたのが最後の別れで御座いました。私にとりましては、誠に慌しい7月でした。又今日までの日々で御座いました。月信の3月号に私の想いを書いておきましたが、私なりに誠実に愚直に勤めて参りたい、皆様からのフォローを宜しく願い申し上げます。

私は5月にペンシルバニアヘチームリーダーという事で行って参りました。その事を少しお話ししたいと思います。それは宮川さんが今日の報告書にも御座いますように、新生2560地区の飛躍を目指してという事がございます。そして積極的に会員増強を、と述べておられます。

私はセントラル・ペンシルバニア、7370地区の地区大会に出席致しました。今回そこへ参りました私が一番感激しました事は、ルイグパークという小さいイブニングクラブへ参った時であります。会長報告の時、彼は一冊の冊子を示して説明を始めました。それは1923年の関東大震災、東京では大被害を受けました。この時、東京西クラブから送られてきたそうですが、その冊子には焼野原の一番後ろにロータリーのマークが少し写っていました。それを会長は「実は私共、この時は創立3年目でいくばくかの寄附、義援金を送った。」と言っておられました。これはカナダも入っての北米でありますから、両ページに渡って多くのクラブから義援金を送ったその名前が載っていました。そこにはP・Aというペンシルバニアという文字が10近く有りました。その時、8万9千ドルという誠に莫大な寄附をもらったお陰で、私共が立ち直ることができた、という主旨がその本であります。これがロータリーの原点で有ると思います。と申しますのは、1920年に日本で最初に米山梅吉（53歳）、福島キミジ（49歳）の若さでできた東京クラブが月1回の例会もままならない状況の中で、それだけ多くの義援金と善意を頂戴する事によって、奮起してきちっと例会を行うようになりました。そして2年後には、大阪クラブを造ったという記録が御座います。やはり、ロータリーの原点はこういう所にあったのだなぁ、という事を我ながら現地で確認致しました。現在まで私自身、ロータリーによって皆様方から多くの事を教えて戴きながら、ロータリーが大好きと思っている、この様な幸せは無いと感じております。

もうひとつ、新生2560地区という事で、お話ししたいと思います。それは93、94年のチームリーダーが、一期一会という言葉を使ったからです。茶道のグラフィックを見て、自分がこの事をお話ししようという事だったそうです。

ところで私共地区には、長岡という新潟県第2の都市が御座います。1934年に49歳の若さで中米

アメリカ大使になられた斉藤ヒロシさん、長岡藩士の子供の次男とされております。この方が38年に病気になり、39年に時のルーズベルトが巡洋艦を仕立てて、彼の遺骨を横浜港へ送り届けた事実、当時、海運省次官だった山本五十六さんが迎えに出ている、という長岡の話を致しました。何故かと申しますと、1937年12月12日と思いますが、揚子江上で日本の飛行機がアメリカの砲艦、そして商船3隻を撃沈したという大変大きな問題が起り、にわかに反日、そして米国で嫌悪な空気がなったその時、斉藤ヒロシさんは全米報道を通じて「我々に戦う意志なし」そして徹底的に謝罪をして、その後の事についても責任を持つ、という発言をしております。これは当時のハル國務長官は米国人よりも米国を良く知っている日本人だと誉められておりました。この人が2560地区の人で有るという事をお話ししました。その後、不幸な日米開戦が勃発しましたが、戦後現在の国連憲章を起草するにあたって、米国27名のロータリアンが起草の為の委員になっている、という事実、これらの事から、私自身の人生の中で様々な書物を読み学んでいきたいと思っております。

10月14日地区大会において、宮川さんの奥様及び、息子さんをお呼びして、壇上でR・I会長代理、韓国のバストガバナーが決まりました。そして個々に検証して戴いたうえで、私自身の思い出、宮川さんに対する追慕を申し上げたく思っております。

12月11日に最後の公式訪問に柏崎東クラブに行って「皆様のお陰を持ちまして終了致しました。本当に良かったネ。」と述べたい、これが私の願望であります。そうした事が、2560地区の礎石になれば、というのが私の想いであります。

各クラブへ参りまして、もっとアカデミックな、例えば、デブリンの事、その他本来見据えてお話し申し上げるべきでありますけれども、やはりこうした想いを皆様にお伝えする、それが私の一番大事な役目と考えております。最後、ロータリー会員増強に御尽力をお願い致します。

クラブ協議会：

13：55～15：35 於三条ロイヤルホテル

議 長 山崎 勲会長

進 行 外山晴一幹事

各委員長より報告質問を行い、大委員会毎にガバナーよりご指導頂き、最後にアシスタントガバナーの感想をお聞きして閉会

会 員 の 声： 落合益夫会員

社員全員にパソコンを配置して4年ほどになり、同時に社内LANでメールや掲示板を利用できるようにしました。

掲示板に業務連絡や、各種情報を掲示しても、「見ませんでした」、「知りませんでした」等の答え。従来どおり、一人一人に指示、指導することが最も有効な手段かと思い返していました。

2年前からインターネットを常時接続したのを機会に全社員にメールアドレスを持たせました。私自身は第一戦での業務は行っていないので、パソコンは不要と思っていましたが、専用パソコン